

2024年上半期 第3回

薬局経営者・管理者のための

薬局経営研究会 in 広島

テーマ：2026年を見据えた在宅戦略を考える

薬局経営研究会とは

薬局を取り巻く経営環境は大きく変化しています。調剤報酬への対応はもちろん、規制改革等の環境の変化にも対応することが求められます。薬局経営研究会では最新のトレンドをお伝えすると共に、参加者からの質問を通じて、課題の共有、解決の模索を行います。現在、大阪・広島・福岡と開催している企画です。オンラインセミナーが増える中、リアルだからこそ発信できるコト、共有できるコトも多くあります。

【当日の流れ】 17:00～最新情報の提供 18:00～参加者からの質疑、ディスカッション

詳細

- 日時：2024年6月13日(木) 17:00～19:00
- 会場：株式会社セイエル 幟町オフィス別館会議室
(広島市中区橋本町6-17 池尻ビル1F)
- 費用：11,000円(税込)/回
- 定員：15名

※薬局経営者、管理者、管理薬剤師と幅広い方にご参加を頂いております。
ご参加にあたり、薬剤師資格の有無は問いません。
※お申し込み後のキャンセルにつきましては返金は致しかねますので、ご了承頂きお申し込みくださいませ。



モデレーター

株式会社Kaeマネジメント

代表取締役
2025年戦略推進本部長

駒形 公大

NPO法人金融検定協会認定
中小企業事業再生マネージャー

大学を卒業後、ベンチャーキャピタルを経て、2010年Kaeマネジメント入社。2012年より政策担当として調剤報酬改定対応に従事。薬局運営に係る情報は業界有数で「歩く薬局辞典」として、薬局の規模に関わらず全国の経営者からの相談に対応をしている。算定要件よりも、どのように算定するのかという具体的提案を大事にし、多くの薬局で算定実績作りの支援をしている。



【お問合せ】株式会社Kaeマネジメント

担当：山口

東京都台東区浅草橋3-1-1TJビル3F

☎03-5829-6659

✉seminar[@]kae-management.com

薬局を取り巻く環境の変化に気付いていますか

患者のための薬局ビジョンから10年。いよいよ2025年に向けた集大成を迎えます。2024年度改定は地域支援体制加算の減算という波乱の結果に終わっています。求められる薬局像に対し、体制面の評価が強い印象を受けますが、「患者のための」「患者に理解される」医薬分業は実現するのでしょうか。

これからの10年間、医療DXの実現に向けた対応が求められます。減少する労働人口を補填すべくICT活用、効率化の波が一気に押し寄せてきます。選定療養費制度導入による薬剤料の引き下げは、次回「本体技術料」引下げに向けた最後の布石ということに気付いているのでしょうか。

大手企業同士のM&A、新会長を迎える業界団体と環境が大きく変化しようとしています。事業を継続するためにはなにが必要なのか。薬局経営を考える仲間たちと一緒に、これからの未来を考えませんか？

今後のスケジュール

5月9日・6月13日・7月11日・8月8日・9月12日

他会場参加者の声

クローズな会ならではの具体的な方法・手法を聞くことが出来るので、毎月参加をしている。
大阪府 4店舗 経営者

情報が小規模から大手企業まで網羅されているので重要な情報源の一つになっています。
北海道50店舗 管理職

業界が大きく変化する中でも、個人薬局が何をすべきなのか、まず何をしなければいけないのかを教えてください。
香川県 1店舗 経営者

情報量が圧倒的。フォローアップもしてくれて、目指すべきことをの最短距離を教えてください。
福岡県15店舗 経営者

ホームページからお申込み

当社ホームページにセミナーページを掲載しております。携帯電話・タブレットをご利用の方は右記のQRコードを読み込んで頂き、フォームに必要事項を記載しお申込みくださいませ。



FAXでのお申込み(広島)

FAX : 03-5829-6679

氏名	
貴社名	
ご住所	〒
電話番号	
E-mail	
参加日程	<input type="checkbox"/> 6月13日 ※お申込みは各月ごとのお申込みになります

※お申し込み後、担当者よりご請求書が送付されます。

【お問合せ】 株式会社Kaeマネジメント

担当：山口

東京都台東区浅草橋3-1-1TJビル3F

☎03-5829-6659

✉seminar[@]kae-management.com